

【学校だより】



はまなつめ 第5号

令和6年6月5日（水）

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～』

ど根性ひまわり

東日本大震災の際に、瓦礫の中で、津波にも塩害にも負けずにたくましく花をさかせたひまわり「ど根性ひまわり」を今年も全校で育てます。6月3日に全校で種まきをしました。今年で3年目になります。今では全国各地、海外でも育てられている「ど根性ひまわり」ですが、子どもたちには、「命が大事に受け継がれていること」を学んでほしいと思っています。



引き渡し訓練について

昨日（6月4日）配布した「長崎っ子を見つめる教育週間」期間中の取組のお知らせにありますように、6月29日の土曜授業の日に、昨年に引き続き「引き渡し訓練」を予定しています。

2011年3月、東日本大震災の発生時には、避難した児童を無事に保護者に引き渡すことに苦労をした学校がたくさんあったそうです。例えば次の①～④のようなことだそうです。

- ①電話やメール等が不通となり、保護者との連絡が取れない状況の中、児童の安否を確認できない不安から、たくさんの保護者が自家用車で学校に押しかけ、道路の大渋滞を引き起こした。保護者は動きがとれず、結果的に引き渡しにたいへんな時間を要した。
- ②引き渡しのルールがつくられていなかったため、なかなか保護者が迎えに来ず、学校では、教職員が付き添い、集団下校で家に帰ってしまった。しかし、帰っても家に誰もいない家庭では、余震が続く中、児童がたいへん不安な思いで保護者の帰りを待っていた。
- ③震災当日、担任が不在であったため、担任外の教員が対応したが、保護者の顔がわからず、引き渡しに時間がかかった。
- ④引き渡しカード（名簿）に記載のない人が児童の引き取りに来たために、引き渡しをしなかった（児童も知らない人のため、不審者との区別ができなかった）。

以上のようなことを教訓として、緊急時に保護者（引取者）に対して確実に児童を引き渡すことができるように訓練をしておくことは大事なことでと考えています。そこで、次のように計画しています。

①totoru(テル)での連絡

・今回の訓練では次のようなお知らせを8時20分頃、totoru（テル）で保護者の皆様にお知らせします。（当日、子どもたちは通常登校です。）

<連絡内容例「tetoru(テトル)」>

件名：緊急！川原小児童の引き渡し実施

本文：本日、午前8時頃、三和記念公園で刃物を手にしている男性の目撃情報がありました。現在その男性の所在は不明だそうです。児童の安全確保のため、これからすぐに保護者（引取者）への引き渡しとします。できるだけ早く体育館へお迎えに来てください。

実際にこのような事態があった場合、車で来校される保護者の皆様の誘導を職員が対応できないことが考えられます。昨年度訓練をしましたので、今回は誘導職員1名で実施をさせていただきます。次ページの<車で来校する場合の動き>をしっかりとご確認ください。**ただし、雨天時は、川原大池公園駐車場への駐車をお願いする場合があります。**また、今回は事前に訓練への参加の可否を保護者の皆様に確認いたしますが、実際は、すぐに迎えにくることが難しい方は、学校へ電話連絡をお願いします。

②引き渡し場所での引き渡し方

体育館入口職員へ迎えに来たことをお伝えください。担当職員が、事前に提出いただいている引き渡しカードで確認いたします。（子どもたちは、年長学年の兄弟のところに集まっています。）

その後、実際には、保護者（引受人）は児童と一緒に帰宅します。今回は、保護者の皆様にお子様を引き渡したところで訓練終了といたします。

③訓練の終了

9時00分から懇談会を予定していますので、その10分前くらいに、すべての訓練が終了したという校内放送を流します。

④3世代交流会終了後（11:15頃）、車で来校された保護者の皆様は、お子さんと車で帰宅することを可能とします。帰りも訓練の一環として、くれぐれも事故がないよう気をつけて下校ください。

※ 次ページに<車で来校される際の動き>と<体育館での引き渡し>の図を掲載しています。

.....

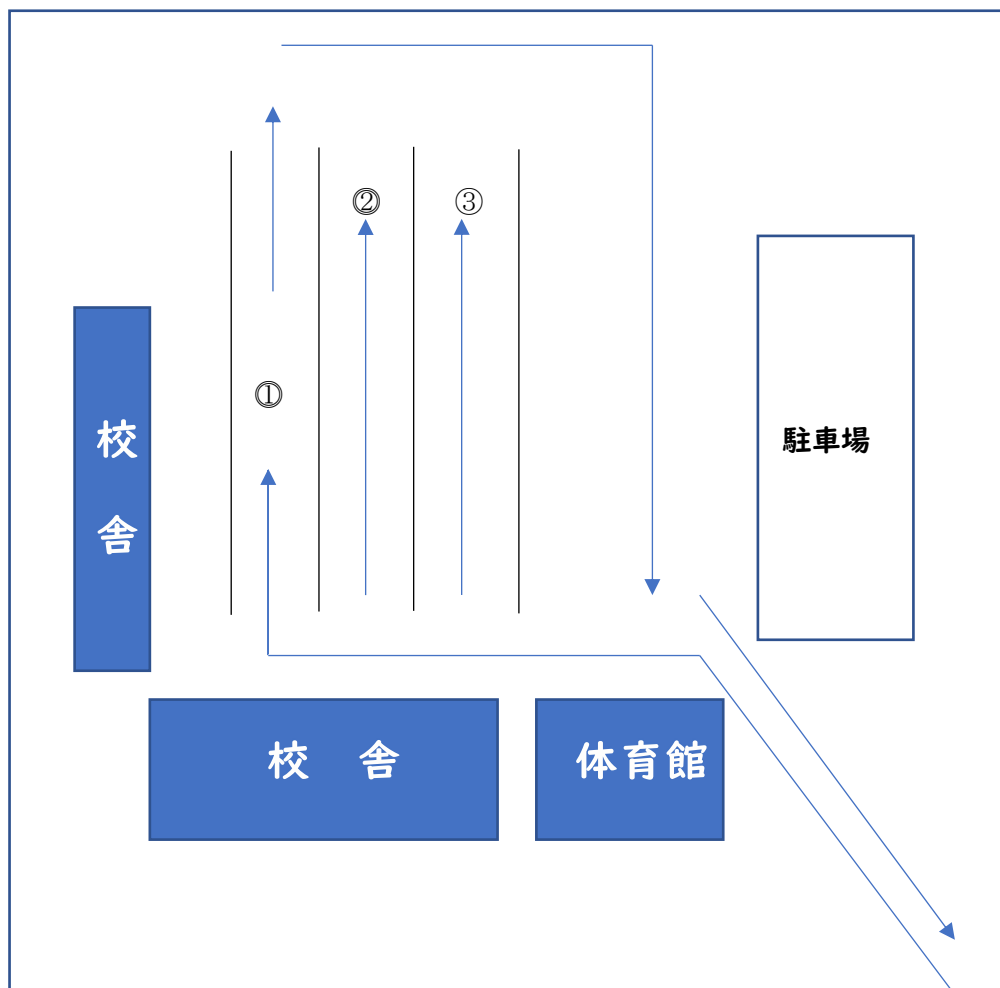
本日6月5日（水）、3・4年生がホタルの学習をしている様子を
NIB（長崎国際テレビ）のスタッフが取材に来ました。

6月7日（金）の夕方のニュース番組の中で放送される予定だそうです。

.....

<車で来校される際の動き>

雨天時は川原大池公園に駐車をお願いする場合があります。



<体育館での引き渡し>

